

財政事情の公表について（公告）

新潟県柏崎市「財政事情」の作成及び公表に関する条例（昭和23年条例第13号）及び新潟県柏崎市公営企業の設置等に関する条例（昭和41年条例第42号）の規定に基づき、平成29年4月1日から平成29年9月30日までの期間における財政事情及び公営企業の業務の状況を別紙のとおり公表する。

平成29年12月1日

柏崎市副市長 西 巻 康 之

平成29年度上半期（4月～9月）の財政事情

●各会計別予算の執行状況

区 分 会 計 名	予 算 の 状 況		収入の状況【A】	支出の状況【B】	差 引 【A】 - 【B】
	4月以降の補正額	9月末現計予算額	4月以降の収入額 (9月末収入済額)	4月以降の支出額 (9月末支出済額)	
一 般 会 計	7億8,037万円	506億6,426万円	191億5,107万円	195億8,797万円	△4億3,690万円
特 別 会 計	国民健康保険事業 (事業勘定)	665万円 106億800万円	39億8,228万円	42億4,268万円	△2億6,040万円
	国民健康保険事業 (直営診療施設勘定)	△994万円 4億340万円	6,628万円	1億6,148万円	△9,520万円
	土地取得事業	0万円 3億2,000万円	1億3,862万円	1,194万円	1億2,669万円
	墓園事業	0万円 781万円	144万円	370万円	△226万円
	介護保険	7,440万円 91億2,853万円	35億2,519万円	35億9,666万円	△7,148万円
	後期高齢者医療	0万円 8億6,225万円	2億7,998万円	3億3,004万円	△5,006万円
合 計	8億5,148万円 719億9,425万円		271億4,487万円	279億3,447万円	△7億8,960万円

※端数整理の関係で、合計・差引が計算と合わない場合があります。

●一般会計の概要

当初予算485億円でスタートした平成29年度の一般会計は、9月までの補正予算で7億8,037万円を増額しましたので、平成28年度からの繰越事業費13億8,388万円を含めた9月末までの現計予算額は、506億6,426万円となりました。

平成29年9月末までの実際の収入（収入済額）は191億5,107万円で、現計予算額に対する割合は37.8%になっています。一方、実際の支出（支出済額）は195億8,797万円で、現計予算額に対する割合（執行率）は38.7%となっています。

●市税負担の状況

一般会計歳入予算のうち、市民の皆さまに負担していただく市民税や固定資産税などの市税は、158億2,763万円で、歳入全体の31.2%を占めており、市政運営のための大切な財源になっています。また、29年9月末までに市民の皆さんから納めていただいた収入済額は89億6,999万円、収納率は56.7%となっています。

	1人当たり	1世帯当たり
現計予算額 (506億6,426万円)	592,703円	1,452,822円
市税負担額 (158億2,763万円)	185,162円	453,865円

(平成29年9月末現在 人口：85,480人、世帯数：34,873世帯)

●財産の状況

主な市有財産の9月末現在の残高等は、次のとおりです。

	9月末の残高等	備 考	
		行政財産	普通財産
土 地	1,945万1,321㎡	1,097万 913㎡	848万 408㎡
建 物	42万8,636㎡	41万9,266㎡	9,370㎡
有 価 証 券	5,529万円		
出 資 金	3億4,454万円		
基 金	137億5,458万円	1人当たり	1世帯当たり
		160,910円	394,419円

(平成29年9月末現在 人口：85,480人、世帯数：34,873世帯)

※端数整理の関係で、合計が計算と合わない場合があります。

※基金とは、特定の目的のために積み立てる貯金のようなものです。

●市債の状況

主に建設的な事業を行うときに、国や金融機関などから借り入れる資金を「市債」といいます。これは、「公債費」として長期にわたって返済していきます。一般会計における平成29年度上半期（4月から9月まで）の借入額は、450万円です。また、29億108万円（元金26億7,594万円、利子2億2,514万円）を市債の返済のために公債費として支出しました。

9月末現在における借入残高は、次のとおりです。

会 計 名	9月末現在の借入残高	1人当たり	1世帯当たり
一 般 会 計	495億7,846万円	580,001円	1,421,686円

(平成29年9月末現在 人口：85,480人、世帯数：34,873世帯)

●一時借入金の状況

年度途中では、支出に充てる資金が不足することがあります。このような資金不足の場合に、銀行などから一時的に借り入れて、年度内に返済するものを「一時借入金」といいます。平成29年度上半期（4月から9月まで）における一時借入金はありません。

また、一時借入金のほかに市が持つ基金を一時的に支払資金などに融通すること（これを「基金の繰替運用」といいます。）により資金不足を補っています。

●平成28年度決算の概要

平成28年度の決算の概要については、広報かしわざき1月号をご覧ください。

平成29年度予算執行状況

(平成29年9月30日現在)

平成29年度予算の執行状況は、次のとおりです。

なお、9月末までの補正及び28年度からの繰越を含めています。

◎ ガス事業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
ガス売上	30億7,883万円	13億7,364万円	44.6%	企業債	0万円	0万円	—
補助金	1,429万円	714万円	50.0%	補助金	4億1,021万円	2億510万円	50.0%
その他	4億4,085万円	8,904万円	20.2%	その他	4億1,372万円	1億6,922万円	40.9%
計	35億3,397万円	14億6,982万円	41.6%	計	8億2,393万円	3億7,432万円	45.4%

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
ガス売上原価	12億4,855万円	6億7,791万円	54.3%	建設改良費	6億3,255万円	1億3,849万円	21.9%
経常経費	20億7,456万円	3億2,803万円	15.8%	企業債償還金	9億6,537万円	4億8,095万円	49.8%
支払利息	4,276万円	2,274万円	53.2%	計	15億9,792万円	6億1,944万円	38.8%
その他	116万円	1万円	0.9%				
計	33億6,703万円	10億2,869万円	30.6%				

◎ 水道事業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
給水収益	22億8,483万円	11億7,592万円	51.5%	企業債	11億4,000万円	3億3,370万円	29.3%
補助金	1億5,314万円	7,657万円	50.0%	補助金	7,014万円	2,454万円	35.0%
その他	7億1,976万円	3,792万円	5.3%	その他	2億9,563万円	1億360万円	35.0%
計	31億5,773万円	12億9,041万円	40.9%	計	15億577万円	4億6,184万円	30.7%

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
経常経費	27億4,502万円	3億89万円	11.0%	建設改良費	19億4,329万円	6億5,367万円	33.6%
支払利息	2億7,173万円	1億3,538万円	49.8%	企業債償還金	11億2,104万円	5億7,024万円	50.9%
その他	779万円	156万円	20.0%	計	30億6,433万円	12億2,391万円	39.9%
計	30億2,454万円	4億3,783万円	14.5%				

◎ 工業用水道事業

収益的収入（経常収支関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率
給水収益	93万円	45万円	48.4%
補助金	828万円	414万円	50.0%
その他	425万円	0万円	0.0%
計	1,346万円	459万円	34.1%

収益的支出（経常収支関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率
経常経費	1,347万円	300万円	22.3%
その他	0万円	0万円	—
計	1,347万円	300万円	22.3%

◎ 下水道事業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
下水道使用料	13億4,000万円	7億4,773万円	55.8%	企業債	15億5,950万円	0万円	0.0%
雨水負担金	3億3,893万円	1億6,947万円	50.0%	補助金	9億9,160万円	2億427万円	20.6%
補助金	15億5,146万円	7億6,548万円	49.3%	その他	4億9,067万円	2億5,511万円	52.0%
その他	21億4,298万円	65万円	0.0%	計	30億4,177万円	4億5,938万円	15.1%
計	53億7,337万円	16億8,333万円	31.3%				

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
経常経費	46億6,270万円	3億2,037万円	6.9%	建設改良費	20億5,060万円	1億6,706万円	8.1%
支払利息	6億1,875万円	3億42万円	48.6%	企業債償還金	32億2,368万円	14億892万円	43.7%
その他	554万円	92万円	16.6%	計	52億7,428万円	15億7,598万円	29.9%
計	52億8,699万円	6億2,171万円	11.8%				

バランスシート

(平成29年9月30日現在)

ガス・水道・工業用水道・下水道事業の財政状態は、次のとおりです。

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	ガ ス	水 道	科 目	ガ ス	水 道
固 定 資 産	89億 371万円	439億4,037万円	企業債（固定+流動）	21億6,589万円	148億6,828万円
現 金 ・ 預 金	16億 216万円	16億3,067万円	引 当 金	3億4,448万円	9億8,493万円
未 収 金	1億7,408万円	1億6,208万円	未 払 金	0万円	0万円
未収金貸倒引当金	△218万円	△126万円	預 り 金	757万円	1,431万円
貯 蔵 品	3,591万円	1,126万円	そ の 他 流 動 負 債	1億 945万円	9,193万円
前 払 金	0万円	0万円	長 期 前 受 金	71億4,283万円	274億5,531万円
そ の 他 流 動 資 産	7,286万円	4,665万円	長期前受金収益化累計額	△47億5,332万円	△127億5,188万円
開 発 費	0万円	0万円	資 本 金	54億3,380万円	135億5,207万円
			資 本 剰 余 金	2億 796万円	3,074万円
			利 益 剰 余 金	1億2,788万円	15億4,408万円
計	107億8,654万円	457億8,977万円	計	107億8,654万円	457億8,977万円

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
科 目	工 業 用 水 道	下 水 道	科 目	工 業 用 水 道	下 水 道
固 定 資 産	1億8,402万円	964億3,438万円	企業債（固定+流動）	0万円	312億7,488万円
現 金 ・ 預 金	1,236万円	18億1,815万円	引 当 金	142万円	9億4,382万円
未 収 金	7万円	9,330万円	未 払 金	0万円	0万円
未収金貸倒引当金	0万円	△90万円	預 り 金	0万円	1,687万円
貯 蔵 品	0万円	0万円	そ の 他 流 動 負 債	3万円	5,733万円
前 払 金	0万円	0万円	長 期 前 受 金	3億3,591万円	756億4,769万円
そ の 他 流 動 資 産	22万円	2,556万円	長期前受金収益化累計額	△2億8,428万円	△205億5,006万円
開 発 費	0万円	0万円	資 本 金	0万円	41億 116万円
			資 本 剰 余 金	1億3,330万円	52億8,200万円
			利 益 剰 余 金	1,029万円	15億9,680万円
計	1億9,667万円	983億7,049万円	計	1億9,667万円	983億7,049万円

ガス販売量・水道・工業用水道

・下水道の有収水量

(4月～9月まで)

☆ガス販売量は、1,306万 m^3 で前年度と比較して22 m^3 増（1.7%増）でした。

☆水道有収水量は、597万 m^3 で前年度と比較して12万 m^3 減（1.9%減）でした。

☆工業用水道有収水量は、8千 m^3 で前年度と比較して4千 m^3 減（31.9%減）でした。

☆下水道有収水量は、460万 m^3 で前年度と比較して6万 m^3 減（1.3%減）でした。